

中学校武道授業実施報告

実施日：2025 年 10 月 24 日(金)、30(木) 計 2 日間

場 所：東根市立大富中学校（山形県）

対 象：3 年生 39 名

指導者：緑川 寿幸（山形県空手道連盟 副理事長・普及指導委員長）

高瀬 優（山形県空手道連盟 理事・普及指導委員）

山形県の東根市立大富中学校で空手道授業を行ないました。

当学年は 1 年時に空手道授業を経験し、空手道の基本動作を学んでいます。担当教諭から『今回も(公財)全空連主催「第 3 回全国学校空手道コンクール」への参加を希望している』とお聞きし、それに向けてグループ別で「基本形 1」の練習を行ないました。

私たち指導者は、動画では伝わらない受け・突き・運足・方向転換など、具体的なポイントをわかりやすくアドバイスすることを心掛けて指導しました。生徒の皆さんは、細かい動作や動きの意味に興味・関心を持ち、私たち指導者の話を真剣に聞き入っていました。生徒の皆さんは形の理解が深められたようで、繰り返し基本形を練習する姿がみられました。

今回空手道授業を受けてくれた生徒たちが「全国学校空手道コンクール」へ再挑戦することで、空手道の理解がさらに深まることに加え、コンクール予選を突破して決勝進出することを祈念しています。そして、この取り組みが中学校生活の思い出の一つになってくれればと思っております。

今後も空手道授業が正課の武道授業として実施される事を期待し、空手道の普及に取り組んでまいります。

山形県空手道連盟

普及指導委員長 緑川 寿幸